

令和5年度

事業報告書

自 令和5年4月 1日
至 令和6年3月31日

社会福祉法人 春日部市社会福祉協議会

目 次

1. 法人運営

- (1) 理事会・評議員会等の開催・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- (2) 住民・法人会員制度の充実・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
- (3) 広報の充実・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
- (4) 健康でいきいきと働きやすい職場環境づくり・・・・・・・・・・・・ 6

2. 福祉事業の推進

- (1) 生活課題の解決に向けた地域支え合い活動の推進・・・・・・・・・・・・ 6
- (2) 支部社協活動の推進・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
- (3) 権利擁護の推進及び相談支援体制の充実・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
- (4) ボランティア活動の推進・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
- (5) 福祉教育の推進及び福祉人材の養成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
- (6) 在宅福祉の支援・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
- (7) 社会参加の促進及び機会の提供・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18
- (8) 介護保険事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18
- (9) 障害福祉サービス事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20
- (10) その他の事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21

3. 収益事業

- (1) 自動販売機設置経営事業の実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 22
- (2) 不要入れ歯リサイクル事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 22

4. ふれあい広場・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23

令和5年度 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会事業報告

自: 令和5年4月1日

至: 令和6年3月31日

1. 法人運営

(1) 理事会・評議員会等の開催

会議名	会議開催日	議題
(1) 監事会	令和5年6月5日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和4年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会事業報告について ・ 令和4年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会社会福祉事業会計収支決算について ・ 令和4年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会公益事業会計収支決算について ・ 令和4年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会収益事業会計収支決算について ・ 令和4年度埼玉県共同募金会春日部市支会事業報告及び資金収支決算について
(2) 第1回正副会長会議	令和5年6月8日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会理事、監事及び評議員選任規程の一部改正について ・ 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会理事候補者の選定について ・ 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会監事候補者の選定について ・ 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会評議員選任候補者の推薦について ・ 評議員選任・解任委員の選任について ・ 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会令和5年度第1回評議員選任・解任委員会の招集について ・ 令和4年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会事業報告について ・ 令和4年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会社会福祉事業会計収支決算について ・ 令和4年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会公益事業会計収支決算について ・ 令和4年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会収益事業会計収支決算について ・ 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会令和5年度第1回評議員会の招集について

(3) 第 1 回理事会	令和 5 年 6 月 19 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会理事、監事及び評議員選任規程の一部改正について ・ 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会理事候補者の選定について ・ 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会監事候補者の選定について ・ 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会評議員選任・解任委員の選任について ・ 令和 4 年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会事業報告について ・ 令和 4 年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会社会福祉事業会計収支決算について ・ 令和 4 年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会公益事業会計収支決算について ・ 令和 4 年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会収益事業会計収支決算について ・ 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会令和 5 年度第 1 回評議員会の招集について
(4) 第 1 回評議員会	令和 5 年 6 月 26 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会理事の選任について ・ 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会監事の選任について ・ 令和 4 年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会事業報告について ・ 令和 4 年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会社会福祉事業会計収支決算について ・ 令和 4 年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会公益事業会計収支決算について ・ 令和 4 年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会収益事業会計収支決算について
(5) 第 2 回理事会	令和 5 年 6 月 29 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会会長の選任について ・ 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会副会長の選任について ・ 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会常務理事の選任について ・ 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会評議員選任候補者の推薦について

(6) 第1回評議員選任・解任委員会	令和5年7月14日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会令和5年度第1回評議員選任・解任委員会の招集について
(7) 第3回理事会	令和5年9月26日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会評議員の選任について ・ 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会の専任職員の採用、給与その他の勤務条件等に関する規程の一部改正について
(8) 第2回正副会長会議	令和6年1月31日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会の現状及び安定的な地域福祉推進のための要望について
(9) 第3回正副会長会議	令和6年3月11日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会地区支部設置規則の一部改正について ・ 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会見守り・声かけ活動実施要綱の廃止について ・ 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会地域ふれあい会食会支援事業実施要綱の一部改正について ・ 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会指定訪問介護等事業所運営規程の一部改正について ・ 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会職員就業規程の一部改正について ・ 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会職員の定年等に関する規程の一部改正について ・ 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会職員の給与規程の一部改正について ・ 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会の専任職員の採用、給与その他の勤務条件等に関する規程の一部改正について ・ 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会運営調整基金の一部処分について ・ 令和6年度資金運用計画について ・ 役員等賠償責任保険の契約について ・ 令和6年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会事業計画(案)について ・ 令和6年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会社会福祉事業収支予算(案)について ・ 令和6年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会公益事業収支予算(案)について ・ 令和6年度社会福祉法人春日部市社会福祉協

(10) 第 4 回理事会

令和 6 年 3 月 15 日

議会収益事業収支予算(案)について

- ・ 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会令和 5 年度第 2 回評議員会の招集について
- ・ 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会地区支部設置規則の一部改正について
- ・ 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会見守り・声かけ活動実施要綱の廃止について
- ・ 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会地域ふれあい会食会支援事業実施要綱の一部改正について
- ・ 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会指定訪問介護等事業所運営規程の一部改正について
- ・ 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会職員就業規程の一部改正について
- ・ 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会職員の定年等に関する規程の一部改正について
- ・ 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会職員の給与規程の一部改正について
- ・ 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会の専任職員の採用、給与その他の勤務条件等に関する規程の一部改正について
- ・ 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会運営調整基金の一部処分について
- ・ 令和 6 年度資金運用計画について
- ・ 役員等賠償責任保険の契約について
- ・ 令和 6 年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会事業計画(案)について
- ・ 令和 6 年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会社会福祉事業収支予算(案)について
- ・ 令和 6 年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会公益事業収支予算(案)について
- ・ 令和 6 年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会収益事業収支予算(案)について
- ・ 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会令和 5 年度第 2 回評議員会の招集について
- ・ 令和 6 年度春日部市社会福祉協議会事業計画(案)について
- ・ 令和 6 年度春日部市社会福祉協議会社会福祉事業収支予算(案)について

(11) 第 2 回評議員会

令和 6 年 3 月 27 日

(12) 第 5 回理事会	令和 6 年 3 月 29 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和 6 年度春日部市社会福祉協議会公益事業収支予算(案)について ・ 令和 6 年度春日部市社会福祉協議会収益事業収支予算(案)について ・ 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会理事候補者の選定について ・ 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会評議員選任候補者の推薦について ・ 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会令和 6 年度第 1 回評議員選任・解任委員会の招集について ・ 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会苦情解決に関する第三者委員の選任について ・ 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会の設置経営する施設の長の選任について ・ 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会職員の給与規程の一部改正について ・ 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会の専任職員の採用、給与その他の勤務条件等に関する規程の一部改正について ・ 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会令和 6 年度第 1 回評議員会の招集について
---------------	-----------------	---

○ 役員研修

事業計画にある「ゆるやかな見まもり（ゆるまも）」活動を推進するため、Zoom を活用した講義形式での研修を実施した。

- ・ 令和 6 年 2 月 16 日 会場：中央公民館 ギャラリー
「“ゆるやかな見守り”の啓発方法や効果等について」
浜田市社会福祉協議会

参加者 理事：13 名

評議員：24 名

(2) 住民・法人会員制度の充実

地域に必要とされる地域福祉活動を推進するため、社協会員の募集に努めた。

- ・ 説明会日程：庄和(4月14日)、豊春(4月15日)、粕壁(4月16日)
豊野(4月20日)、武里(4月21日)、幸松(4月22日)
内牧(4月23日)

- ・ 社協会員会費実績

会費種別	目標額	実績額	達成率
一般会費	29,026,500 円	20,015,197 円	68.7%

賛助会費	—	987,000 円	—
特別会費	—	850,000 円	—
合 計	—	21,852,197 円	—

(3) 広報（広報誌、ホームページ）の充実

社協活動の周知や福祉への理解等を促進するため、広報誌「あしすと」を年3回全戸配布するとともに、「社協のご案内（冊子）」を発行した。さらに、SNSを活用し、これまで以上に情報発信力等の充実強化を図った。

- ・ あしすと 年3回（7月、11月、3月）
- ・ 社協のご案内（冊子） 年1回（6月）
- ・ 有料広告 3事業者 280,000 円

(4) 健康でいきいきと働きやすい職場環境づくり

職員の健康や安全を守るための必要な対策について検討する衛生委員会の開催や職員のメンタルヘルス不調を未然に防止するストレスチェックの実施など働きやすい職場環境づくりに努めた。

2. 福祉事業の推進

(1) 生活課題の解決に向けた地域支え合い活動の推進

① コミュニティソーシャルワーク機能の充実

制度の狭間の問題や複合課題等への対応として、個人と地域、制度等をつなぐことで「地域における支え合いの仕組みづくり」につながるよう支援した。

② 生活支援体制整備事業（市受託事業）（事業区分：I-15）

高齢化が進む中で生じる地域の抱える課題に対し、地域の社会資源である地縁組織やボランティア、社会福祉施設等さまざまな立場の方々が生活支援を行う「地域で支える仕組みづくり」を推進した。

- ・ 地域の各種団体など多様な主体への協力依頼 10 件
- ・ 関係者間のネットワーク構築 77 件
- ・ 生活支援の担い手の養成やサービスの開発 71 件
- ・ 第2層協議体の運営及び第2層生活支援コーディネーターへの支援 221 件

○ 支え合い会議（協議体。第1層：市圏域、第2層：支部社協圏域）

地域の情報をさまざまな立場の方々と共有するため、「第1層支え合い会議」を開催するとともに、支部社協、地域包括支援センター等と連携し各地区（支部社協圏域）における「第2層支え合い会議」の支援など地域の支え合い活動実施に向けた支援を行った。

- ・ 「かすかべ支え合い会議」（第1層協議体）
令和6年2月2日 参加者：34名
令和5年度事業実績・今後の取組みについて

- 「かすかべ ゆるまも通信」発行
地域の支え合い活動や生活支援コーディネーターの活動を周知するため、広報物を発行した。
- 「地域の困りごとアンケート」の実施
地域の「日常生活からの困りごと」や「相談先の有無」、「近所づきあいの程度」、「居場所」等を把握することで、支部社協等との連携の中で、今後の居場所づくりに役立てるようアンケートを実施した。
- 「しゃべる場」の実施
第3層圏域（単位・複数自治会圏域）において、第2層生活支援コーディネーター（各地域包括支援センター）と連携して開催に向け調整を進め、「しゃべる場」として開催出来た地区もあったが、開催出来なかった地区についても、各地域のサロンやボランティア団体等を訪問し、活動状況や困りごと等を共有する「ミニしゃべる場」を実施した（計12ヶ所）。
- 担い手養成講座の開催
地域住民が社会参加、社会的な役割を持つ事で生きがいを感じ、介護予防に加え、地域づくりにつなげられるよう、地域活動を担う人材を養成した。
 - ・ 「地域の担い手研修会」の開催
令和6年3月27日 参加者：46名
講 義 「ゆるやかな見まもり“ゆるまも”を地域の力へ！
～気づきを活動につなげるために～」
情報交換 「つながりを継続するために工夫していること」
「活動の中での“ゆるまも”エピソード」
- 訪問型サービスA従事者養成研修
生活支援サービスの担い手育成の一環として、春日部市の指定訪問型サービスA事業所で生活支援を担う従事者を養成した。
令和5年12月13日・20日 全10時間 受講者：9名（うち修了者2名）

③ 市内社会福祉施設等との連携

制度の狭間の問題や新たな課題等に対する地域の支え合い活動の推進のため、福祉施設等と地域との連携・協働による取り組みを進めた。

- 春日部市社会福祉法人連絡会
高齢者、児童、障がい者などの分野を超えた社会福祉法人相互の更なる連携や地域社会の課題解決を図るため、「春日部市社会福祉法人連絡会」を開催し「社会貢献事業の企画、検討及び実施」、「会員相互の情報交換」、「福祉ニーズの把握及び課題解決のための取り組み」などについて検討を進めた。

- ・ 「春日部市社会福祉法人連絡会」
令和6年3月12日 参加：6法人6名
各法人が取り組まれている社会貢献活動等の紹介
公的制度だけでの対応が困難なケース
連絡会を通じた活動等について

○ 「地域開放スペース」の推進（「地域開放スペースマップ」の発行）

市内の福祉施設等と地域とをつなぐため、法人の運営する施設内の会議室等を地域住民へ開放する「地域開放スペース」の拡充に努めた。また、担い手の養成等において「地域開放スペース」を活用することにより、福祉施設等と地域との連携・協働による取り組みを進めた。

14 団体掲載、1 回発行

○ かすかべお役立ちマップ

地域の支え合い活動の啓発、利用促進の「見える化」を図るため、サロンや会食会、生活支援団体等地域ごとの支え合い活動を掲載した「お役立ちマップ」を発行した。

⑤ 彩の国あんしんセーフティネット事業

既存の制度では対応しきれない制度の狭間にある生活困窮者等が抱える生活課題に対し、市内の社会福祉法人との連携・協働により相談支援を実施した。

- ・ 支援件数 なし
- ・ 支援内容 相談支援、経済的支援、食糧支援
- ・ 参加法人 孝楽会、子供の町、庄和和合会、かがやき
- ・ 連絡会 令和6年3月12日 参加：2法人、行政、他関連法人

⑥ かすかべ家事サービス事業（事業区分：I-6）

日常的な家事や院内介助など地域の支え合い活動を進めることにより、安心して暮らす事のできる地域づくりを推進した。

- ・ 協力会員研修会
令和5年7月10日
実技「車いすの操作、杖歩行支援の注意点、ガイドヘルプの基本」
令和6年1月25日
講座「心優しい片づけ～安心できる暮らしの作り方～」
- ・ 協力会員養成研修会
令和5年9月26日
講座「人生100年時代 おいしく食べて健康な体をつくろう」
令和6年3月19日
講座「傾聴の基本～心に寄り添うコミュニケーション～」
- ・ 会員数 利用会員：42名 協力会員：46名
- ・ 支援実績 件数：946件 時間数：1,097時間

⑦ ファミリー・サポート・センター事業（市受託事業）（事業区分：Ⅱ-1）

地域の支え合い活動を進めることにより、仕事と育児を両立できる環境を整備するとともに、子育て支援の充実を図った。

・ 会員養成講座

日程	内容	参加者数
令和5年 5月23日・24日	事業説明	10名
8月22日・23日	講義	6名
11月9日・10日	子どもの健康と安全について	6名
令和6年 1月18日・19日	保育の心構えと子どもの接し方	6名

・ スキルアップ講座

日程	内容	参加者数
令和5年 6月13日	子どもがやる気になる魔法の質問	16名
10月17日	幼児救命救急講座受講	11名
12月15日	学校に行けない子ども・家族の気持ち	18名
令和6年 2月21日	幼児救命救急講座受講	7名

・ 会員交流会

日程	内容	参加者数
令和5年 7月26日	夢を叶えるお金のお話	19名

・ 会報紙の発行 年1回（3月）

・ 会員数 依頼会員：1,212名 提供会員：251名 両方会員：125名

・ 活動件数 1,847件

・ 無料券（小学生以下の児童が3人以上いる依頼会員）

15件（利用者：12名、無料券：173枚使用）

・ ひとり親家庭助成券 12件（利用者：7名、助成券：101枚使用）

⑧ 子どもの居場所づくり（事業区分：Ⅰ-3・9）

子どもの貧困に係る課題や社会的孤立への対応として、子どもの居場所（ボランティア団体やサロン等）について、地域住民とともに考え、取り組むことで、地域の支え合い活動の仕組みづくりにつなげた。

○ 「わくわく芋ほり」

「地域のつながり」づくりのため、ボランティア所有の畑にて芋掘りを実施した。

日程	参加者	ボランティア
令和5年 4月29日（サツマイモ苗植え）	9名	7名
6月17日（ジャガイモ掘り）	19名	5名
10月28日（サツマイモ掘り）	14名	8名
令和6年 3月16日（ジャガイモ種芋植え）	14名	5名

○ ひとり親家庭食材配付事業（かすかベココつな便）

継続的な課題を抱えるひとり親世帯等に対し、地域住民や社会福祉法人連絡会等の参加と協力を得て、毎月、食の支援を図るとともに、継続的な相談支援を行った。

- ・ 利用登録世帯数 55 世帯(家族人数：168 名)
- ・ 寄付寄贈件数 71 件
- ・ 相談件数 787 件
- ・ かすかベココつな便交流会

令和6年3月2日 行先：春日部野口農園

参加者：大人21名、子供30名、ボランティア2名 計51名

○ ひとり親家庭受験生応援事業

ひとり親家庭の子どもの将来の自立に向けた取り組みを支援するとともに、大学・高校受験に係る経済的な支援（図書カード3,000円分）を図るとともに、継続的な相談支援につなげた。

- ・ 利用世帯数 14世帯(利用人数：15名)

○ 子どもの支援ネットワーク

課題を抱える子ども等に対する地域全体での支援体制をより充実させていくため、子どもの居場所づくりや子ども支援を行う団体間のつながりづくりを目的としたネットワーク会議を開催した。

- ・ 令和5年6月5日 参加団体数：12団体
- ・ 令和5年12月15日 参加団体数：7団体

(2) 支部社協活動の推進（事業区分：I-2・9）

より身近な地域福祉を推進するため、その中心的な役割を担う各支部社協（粕壁・内牧・武里・豊春・幸松・豊野・武里団地・庄和）と連携することで、地域の様々な課題や特性に応じた支部社協活動を推進した。

○ 支部社協活動の支援

- ・ 支部社協活動費

支部名	助成額	支部名	助成額
粕壁	2,067,000円	幸松	1,826,000円
内牧	1,201,000円	豊野	1,482,000円
武里	2,350,000円	武里団地	577,000円
豊春	2,114,000円	庄和	2,032,000円

- ・ 支部社協歳末福祉事業活動助成金

支部名	助成額	支部名	助成額
粕壁	206,000円	幸松	183,000円
内牧	120,000円	豊野	162,000円

武里	312,000 円	武里団地	80,000 円
豊春	258,000 円	庄和	277,000 円

① 見守り・声かけ活動

支部社協等の協力のもと、単身高齢者や高齢者夫婦世帯への見守り体制を整えるとともに、高齢者だけでなく、ひとり親世帯、ヤングケアラー、不登校、生活困窮、社会的孤立に陥っている人などに対し、一人ひとりが支え合いという認識を感じられるような地域づくりを進めるため、地域全体で“ゆるやかに” “さりげなく” “無理をしない” 「ゆるやかな見まもり（ゆるまも）」活動への周知啓発を図った。

- ・ 研修会等

地区名	開催日	内容	受講者数
全地区	R5. 6. 1	ゆるやかな見まもり（ゆるまも）活動研修会	84 名
	R6. 3. 27	地域の担い手研修会	46 名
粕壁	R5. 10. 1	粕壁支部社協研修会	66 名
内牧	R5. 8. 26	内牧支部社協研修会	67 名
武里	R5. 6. 26	一ノ割地区支え合い講演会	20 名
	R5. 11. 5	備後須賀第二町会勉強会	33 名
豊春	R5. 9. 26	豊春ささえあいミーティング（西会場）	13 名
	R5. 9. 28	豊春ささえあいミーティング（東会場）	30 名
幸松	R5. 10. 22	八丁目新田自治会勉強会	24 名
豊野	R5. 7. 1	豊野支部社協ふれあいサロン担当者研修会	22 名
	R5. 12. 22	セカンドライフ大学校豊野校	10 名
武里団地	R5. 6. 21	セカンドライフ大学校武里団地校	20 名
庄和	R5. 5. 12	庄和南地区民生委員協議会定例会	31 名
	R5. 7. 14	新生地区高齢者サロンそよ風	15 名
	R5. 8. 24	庄和地区婦人会勉強会	6 名
	R5. 9. 8	庄和市民大学	50 名
	R5. 10. 26	新ふれあい会食会	26 名
	R5. 11. 8	よいこと運動を進める会勉強会	8 名
合計			571 名

② ふれあい会食会

支部社協や地域住民の協力のもと、単身の高齢者や高齢者夫婦世帯などを対象に、地域での交流の場や生きがいを図るため、支部社協やボランティアグループ、小地域での会食会（配食）活動を支援した。

- ・ 支部社協主催

支部	実施日	支部	実施日
粕壁	対象者へ商品券配付	豊野	11 月 30 日
内牧	11 月 22 日	幸松	各地区にて実施

武里	9月26日・11月16日	武里団地	5月21日・12月17日
豊春	11月19日	庄和	11月6日・9日 配食

- ・ ボランティアグループ等（延べ参加者数 3,161 名、延べ活動者数 1,192 名）

ボランティアグループ：8 団体 77 回開催

モンキーポート粕壁	モンキーポート豊春東
モンキーポート豊春西	モンキーポート武里
モンキーポート豊野	ほのぼの会
新ふれあい会食会	会食会こすもす

小地域：10 団体 11 回開催

小淵地区福祉ニーズ対策委員会	牛島地区福祉ニーズ対策委員会
武里西民協須賀地区	武里東民児協備後地区
八丁目地区福祉ニーズ対策委員会	新川島自治会
文化村ふれあい会食会	六軒町ふれあい食事会
不動院野地区	幸松・連合地区

③ ふれあい・いきいきサロン

地域での交流や居場所づくり、生きがいを進めるため、「ふれあい・いきいきサロン」の設置促進や活動助成を実施した。

- ・ 登録団体数

支部名	高齢者	介護者	子育て	地域交流	計
粕壁	5	-	-	-	5
内牧	4	-	-	-	4
幸松	5	-	-	-	5
豊野	7	-	1	3	11
武里	13	-	1	4	18
豊春	26	-	-	3	29
武里団地	1	-	-	-	1
庄和	14	-	-	2	16
計	75	-	2	12	89

- ・ 助成額 1,305,000 円（87 団体）

○ ふれあい・いきいきサロン研修

「地域の担い手研修」と合同で開催した。

④ 支部社協情報交換会

より地域に根ざした地域福祉活動を推進するため、支部社協関係者や地域包括支援センター、春日部市介護保険課など関係機関が集まり、支部社協活動の現状や課題について

情報共有を行う情報交換会を開催した。

(3) 権利擁護の推進及び相談支援体制の充実

① 福祉サービス利用援助事業（県社協受託事業）（事業区分：I-8）

判断能力が不十分なため日常生活を営むのに支障がある人に対し、福祉サービスの利用援助、日常的な金銭管理、書類等の預かりサービスを実施した。

- ・ 利用者数：39名 生活支援員数：15名 相談件数：1,070件 支援件数：548件
- ・ 生活支援員研修 令和6年2月8日
施設概要説明・見学（あしすと地域活動支援センター）
意見交換会「支援時の対応について等」

② 生活福祉資金貸付事業（事業区分：I-7）

世帯の生活の安定や自立の更生を図るため、生活が困窮している世帯に対し、相談や福祉資金の貸付支援を行った。

- ・ 相談件数：1,349件（延べ）
 - ・ 申請件数：11件
- | | | |
|------|---------------|----|
| 《内訳》 | ・ 総合支援資金 | 4件 |
| | ・ 福祉資金 | 3件 |
| | ・ 教育支援資金 | 2件 |
| | ・ 緊急小口資金 | 2件 |
| | ・ 要保護不動産担保型資金 | 0件 |

③ 小口福祉資金貸付事業（事業区分：I-13）

生活が困窮している会員（住民）世帯の生活の安定や自立の更生を図るため、福祉資金の貸付を実施した。また、償還滞納世帯に対し、督促状を送付するなどの償還指導を行った。

- | | | |
|----------------|------|------------|
| ・ 新規貸付件数及び貸付金額 | 140件 | 2,372,500円 |
| ・ 償還件数及び償還金額 | 141件 | 2,414,500円 |
| ・ 未償還金額(累計) | | 2,507,000円 |

④ 心配ごと相談事業（事業区分：I-10）

日常生活から発生する悩み事など心の問題や法律の問題を、臨床心理士・弁護士が相談員となり、問題解決に向け支援を行った。

- 心の相談 毎月第2・第4金曜日（午前9時～正午）
相談員：1名（臨床心理士） 相談件数：29件
- 弁護士相談 毎月第2・第4金曜日（午後1時～午後4時）
相談員：2名（弁護士） 相談件数：111件

(4) ボランティア活動の推進（事業区分：I-4・5）

地域福祉の推進を図るため、その担い手となる「ボランティア」の育成及び活動支援を行った。

① ボランティアセンターの運営

ボランティア活動の推進を図るため、ボランティア活動希望者やボランティアグループに対して、ボランティア活動の紹介・情報提供等を行った。

- ・ ボランティア相談件数：251件 マッチング件数：29件

○ ボランティアパートナーの配置（牛島・浜川戸・武里地区ボランティアセンター）

ボランティア活動に関する相談対応や情報提供等を行うため、各ボランティアセンターにボランティアパートナー9名を配置した（月～金 午前10時～午後4時、浜川戸のみ月・水・金）。

また、ボランティアパートナー間の情報交換や資質向上を図るため、定期的に会議を開催した。

○ ボランティアセンターの貸出

センター	件数	利用者数 (V相談含む)
春日部	124件	277名
浜川戸	14件	21名
牛島	186件	770名
武里	30件	68名
計	345件	1,101名

② ボランティアの育成及び活動支援

ボランティア活動の啓発及びボランティア自身が地域の課題解決への担い手となるよう支援した。

○ ボランティアの育成及び活動支援

- ・ 「ボランティア交流会」の開催

令和5年12月15日 参加者：44名

講義 「学校に行けない子ども・家族の気持ち ～不登校を考える～」

- ・ 彩の国ボランティア体験プログラム事業

実施期間：令和5年7月～令和6年2月

プログラム数：38 参加者数：36名

- ・ 「地域デビュー体験会」

令和5年5月20日 会場：ララガーデン春日部 参加者：45名

内容：子ども向け科学教室、支援団体の啓発活動パネル展示、ボランティア相談コーナー

- ・ 「ボランティアフェスティバル」
令和6年2月17日 会場：ララガーデン春日部 参加者：266名
共催：春日部市ボランティア活動推進連絡会
内容：各ボランティア団体によるパネル展示、折り紙体験、科学体験、点字体験、ストラップ・たわし作り、ハンドセラピー体験
- ・ 「おうちで出来る！ボランティア活動」 参加者：30名、9団体
- ・ 「福祉機器お手入れボランティア」 参加者：32名

○ ボランティア活動への助成

ボランティアグループの育成やボランティア活動を推進するため、育成費の助成を実施した。 交付団体：36団体

③ 災害ボランティアセンターの対応

災害ボランティアの養成や災害ボランティアセンターの開設や運営に備えるため、講座や訓練を実施した。

- ・ 「災害ボランティア登録者養成講座」「災害ボランティアセンター設置訓練」
令和5年10月21日 参加者：市民15名、職員40名
講義 「今後想定される災害について」
「災害対応ゲーム クロスロード」
訓練 災害ボランティアセンター設置運営訓練

④ 庄和社会福祉センターの貸出（事業区分：Ⅱ-2）

地域福祉推進を図るため、福祉活動の場として施設の貸出を行った。

- ・ 利用件数：857件 利用者数：6,721名

(5) 福祉教育の推進及び福祉人材の養成

① 福祉教育の推進

小中学校や当事者団体、社会福祉法人、ボランティアグループ等の協力のもと、誰もが地域の一員であるという意識の醸成を図るとともに、福祉に関する問題や活動への興味を促し、地域活動への参加をとおして地域づくりにつながるよう福祉教育を進めた。

- ・ 体験者数等

内 容	体験者数(延べ)
車椅子体験学習	1,029名
福祉講演	448名
アイマスク体験学習	569名
手話体験学習	288名
点字体験	748名
高齢者疑似体験	647名
合 計	3,729名

体験実施区分	件数	体験者数(延べ)
小学校	43件	3,376名
中学校	1件	181名
その他	1件	172名
合 計	45件	3,729名

② 長寿を祝う会（事業区分：I-11）

多年にわたり社会に尽くしてこられた高齢者を敬愛し、長寿を祝うため満80歳以上の方を対象とした「長寿を祝う会」を開催した。

令和5年9月17日 会場：春日部市文化会館 参加者数：2,641名

協賛団体数：10団体 協賛金額：160,000円

アトラクション内容

地域芸能：春日部市文化連合会

講演：井田 寛子（かすかべ親善大使）

演奏：午前 大沼中学校、午後 春日部中学校

③ ふれあい広場の開催（事業区分：I-12）

心のふれあいを通して、住みよいまちを築くため、福祉に対する理解を深めるとともに、交流の輪を広げ思いやりのある心を育てるために「ふれあい広場」を開催した。

令和5年11月4日 会場：ウイングハット

※ 詳細については23ページ参照

④ 社会福祉従事者の養成

社会福祉活動者の育成や地域への貢献を図るため、大学等から実習生の受け入れを行った。

社会福祉士現場実習

日数	人数	学校等	実習先
8日	1名	埼玉県立大学	地域福祉
8日	1名		
24日	1名	日本福祉大学	
8日	1名	武蔵野大学	
24日	1名	流通経済大学	
16日	1名	埼玉県立大学	
合計	6名		

介護実習等

日数	人数	学校等	実習先
6日	15名	春日部市立看護専門学校	訪問介護
2日	15名		あしすとデイサービス
2日	14名		ゆっくデイサービス
5日	4名		地域包括支援センター
3日	1名	春日部特別支援学校（高等部1年）	リサイクルショップ
1日	1名	（高等部2年）	
1日	1名	（高等部1年）	
1日	3名	（中学部1年）	
1日	1名	（中学部3年）	

3日	1名	宮代特別支援学校	(高等部2年)	
3日	1名	春日部特別支援学校	(高等部1年)	ゆりのき支援センター
1日	1名		(中等部2年)	
1日	2名		(中等部3年)	
1日	2名		(高等部1年)	
3日	1名	宮代特別支援学校	(高等部3年)	
3日	1名		(高等部3年)	
3日	1名	春日部特別支援学校	(高等部1年)	
1日	3名		(高等部1年)	
1日	1名		(中学部3年)	
3日	1名	宮代特別支援学校	(高等部2年)	
1日	1名	春日部特別支援学校	(中学部1年)	ふじ支援センター
1日	2名		(中等部2年)	
1日	4名		(中等部3年)	
1日	1名		(高等部1年)	
4日	1名		(高等部2年)	
1日	5名	専門学校日本医科学大学校		
1日	5名			
合計	89名			あおぞら

(6) 在宅福祉の支援

① 紙おむつ配付事業（事業区分：I-3・9）

経済的負担の軽減や在宅での介護を支援するため、在宅の寝たきり高齢者や重度障がい者のいる世帯に対し、紙おむつを配付した。

- ・ 配付回数 年6回（5月、7月、9月、11月、1月、3月）
- ・ 対象者 高齢者 65歳以上の課税世帯で要介護4・5に該当する人
障がい者 3歳以上65歳未満の身体障害者手帳1・2級または療育手帳A・Aを所持し、肢体不自由のうち下肢または体幹機能障害のある人で、紙おむつ以外の方法で排泄処理が出来ない人
- ・ 配付件数

	フラットタイプ	テープタイプ			尿取りパット	パンツタイプ			子供用テープ・パンツ	計
		S	M	L		S	M	L-LL		
高齢者	7	13	75	41	103	14	136	143	0	532
障がい者	7	0	16	13	24	0	21	20	7	108
合計	14	13	91	54	127	14	157	163	7	640

② 車椅子貸出事業（事業区分：I-9）

高齢者等歩行が困難な方への外出支援や福祉教育の推進を図るため、車椅子の貸出を

行った。

- ・ 貸出件数：311 件

あしすと：249 件、庄和支所：41 件、ゆっくデイサービスセンター：13 件

ふじ支援センター：1 件、ひまわり園：2 件、リサイクルショップ：なし

ゆりのき支援センター：5 件

③ 有償ホームヘルプサービス事業（事業区分：Ⅰ－14）

介護保険制度や障害者総合支援法に定めるホームヘルプサービス事業を補完するため、有償ホームヘルプサービスを提供できる体制を整えた。

④ 歳末援護金配付事業（事業区分：Ⅰ－9）

民生委員の協力のもと、明るい歳末を迎えられるよう歳末援護金（市内共通商品券：2,000 円分）を配付するとともに、地域のつながりづくりを支援した。

・ 低所得世帯	0 件	・ 身体障がい児・者	255 件
・ 知的障がい児・者	164 件	・ 精神障がい児・者	9 件
・ 寝たきり・認知症高齢者	39 件	計	467 件

合計金額 934,000 円

(7) 社会参加の促進及び機会の提供

① 手話通訳派遣事業（市受託事業）（事業区分：Ⅱ－3）

社会生活におけるコミュニケーション等を円滑にするため、聴覚障がい者や音声、言語機能障がいのある方に対し、手話通訳者の派遣を行った。

- ・ 手話通訳者：7 名 手話通訳利用者：43 名 派遣件数：1,157 件

② ひとり親家庭バス旅行（事業区分：Ⅰ－9）

親子や各家庭間の交流を深めるため、ひとり親家庭の親子（原則として、子供は小学校 6 年生まで）を対象に日帰りバス旅行の機会を提供した。

令和 5 年 8 月 19 日 参加者：大人 15 名、子供 11 名 計 26 名

行 先：こもれび森のイバライド

③ 福祉車両貸出事業（事業区分：Ⅰ－3）

車椅子利用者の外出支援を図るため、高齢者や障がい者等に対して、福祉車両（計 2 台）の貸出を行った。

- ・ 利用件数：148 回（あしすと：102 回、庄和支所：46 回）

(8) 介護保険事業

① 居宅介護支援事業（事業区分：Ⅱ－5）

介護保険認定の高齢者に対して、心身の状況、周辺環境、本人やその家族の意向等を勘案し、適切な居宅サービスの利用が可能となるよう居宅サービス計画（ケアプラン）の作成を行った。

また、居宅生活がケアプランに基づき円滑に行われるよう、指定居宅サービス事業者や関係機関と連携を図りながら適切な支援を行った。

- ・ ケアプラン作成件数：1,290 件 認定調査件数：34 件

② 訪問介護事業（事業区分：Ⅰ－17）

要支援者や要介護者その家族等の負担軽減を図るため、感染防止対策を図り、介護計画等に基づきホームヘルパーを派遣し、自立した日常生活を営むことが出来るように適切な援助を行った。

- ・ 利用者数等

	訪問介護事業	第1号訪問事業
利用者実人数（月平均）	32名	9名
身体介護	695時間31分	
生活援助	1,014時間10分	451時間45分
身体生活	1,434時間10分	
合計	3,143時間51分	451時間45分

③ 通所介護事業（あしすと春日部・ゆつく武里）（事業区分：Ⅰ－18・19）

要支援者や要介護者の生活の助長、心身機能の維持向上等や、その家族の介護負担の軽減を図るため、通所による入浴、給食、生活指導等のサービスを提供した。

- ・ 利用者数等

		あしすと春日部	ゆつく武里
利用者実人数（月平均）	介護	47名	25名
	予防	10名	10名
利用者数(延べ)	介護	5,014名	2,585名
	予防	725名	812名

④ 地域包括支援センター事業（市受託事業）（事業区分：Ⅱ－6）

高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を営むため、高齢者やその家族、関係機関からの相談に応じ、在宅での生活を支援した。また、多職種協働による地域ケア会議を定期的で開催し、個別ケースの課題解決にむけて協議した。

認知症地域支援推進員を配置し、研修や地域の行事参加を通して、地域住民や福祉専門職に認知症の正しい理解の普及・啓発に努めた。

- ・ 相談内容等

介護予防相談	94名	権利擁護相談	24名
医療関係相談	113名	経済的支援相談	9名
介護保険サービス等に関する相談	997名	その他	132名
認知症に関する相談	149名	合計	1,518名

○ 認知症関連研修・実施事業

認知症サポーター養成講座	2回
地域ケア会議	12回
オレンジカフェ（認知症カフェ）	11回

○ 権利擁護・高齢者虐待対応に関する相談実績

成年後見制度に関する相談	14件
高齢者虐待対応に関する相談	7件

○ 認知症ケア総合推進事業等実績

認知症の人やその家族及び関係機関等からの相談に応じた支援を実施した。介入が難しいケースは、各関係機関との連携を図り対応した。認知症への正しい知識と理解を深めるための啓発や、認知症ケアパスの普及を図った。

○ 介護予防支援・介護予防ケアマネジメント事業

介護予防サービス計画作成状況	1,266件
介護予防ケアマネジメント計画作成状況	629件

○ 春日部市第2層生活支援体制整備事業

日常生活上のちょっとした困りごとに対する手助け（支援）を必要とする高齢者の方々が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるように、第1層生活支援コーディネーターと連携して、地域住民による支えあい活動（生活支援）を広げるための体制づくりを進めた。

- ・ 地域のニーズと資源の状況の見える化
- ・ 地域の各種団体等への協力依頼及び関係者のネットワーク構築
- ・ 生活支援の担い手の養成やサービスの開発
- ・ 地域支え合い会議の開催

(9) 障害福祉サービス事業

① 居宅介護事業（障がい者訪問介護）（事業区分：I-20）

日常生活を営むのに支障がある障がい者に対し、ホームヘルパーを派遣することで、適切な日常生活の援助を行うとともに、家族の介護負担の軽減を図った。

- ・ 利用者数等

	身体障害	知的障害	精神障害	移動支援	重度訪問介護	同行援護
利用者実人数 (月平均)	9名	1名	12名	3名	3名	8名
身体介護	266時間 45分	-	97時間	74時間 40分	746時間 30分	
家事援助 (身体介護なし)	1,206時間 45分	49時間 10分	1,067時間 45分	64時間 55分		421時間 05分
合計	1,473時間 30分	49時間 10分	1,164時間 20分	139時間 35分	746時間 30分	421時間 05分

② 地域活動支援センター事業（障害者デイサービス事業）（事業区分：I-21）

地域において雇用・就労が困難な在宅障がい者に対して、通所により送迎、健康チェック、入浴、昼食、創作活動、レクリエーション、健康相談等の各種サービスを提供することにより、心身機能の維持向上、社会的孤立感の解消、家族の身体的、精神的介護負担の軽減を図った。

- ・ 利用者実人数（月平均）：26名 延べ利用者数：2,105名

③ 障がい者通所支援施設の運営（指定管理事業）（事業区分：I-22~31）

指定管理期間：令和3年4月1日～令和8年3月31日

心身障がい者に対し、知識と能力の向上に必要な訓練等を提供するとともに、自主性を育めるような支援を行うことで、日常生活と社会生活を促進できるよう支援した。

- ・ 利用者数等

		定員	利用者数	延べ利用者数	月額平均工賃
就労 継続 支援 施設 B型	ふじ支援センター	30名	15名	2,907名	9,851円
	ゆりのき支援センター	30名	29名	5,993名	21,184円
	リサイクルショップ	24名	15名	3,391名	15,104円
	ひまわり園	23名	16名	3,136名	7,532円
生活 介護	あおぞら	17名	16名	2,963名	

（就労継続支援施設B型）

- ・ 高齢者及び障がい者世帯に対し、買い物代行サービスを実施した。
- ・ 他施設とも連携して、自主製品販売を実施した。

（生活介護）

- ・ 利用者家族の送迎にかかる負担軽減を図るとともに、利便性の向上を目的とした送迎サービスを実施した。

④ 春日部市障害者就労支援センター運営事業（市受託事業）（事業区分：II-4）

一般就労を希望する障がい者や障がい者の雇用を希望する事業所からの相談を受け付けるとともに、職場実習の受入れ先の開拓や一般就労した障がい者が職場に定着できるよう支援を行った。

- ・ 登録者数 941名（身体：117名、知的：375名、精神：449名）
- ・ 就労者数 461名（身体：41名、知的：228名、精神：192名）
- ・ 相談者数 1,284名（身体：108名、知的：473名、精神：694名、他：9名）
- ・ 訪問支援 507名（就労支援：190名、定着支援：317名）

(10) その他の事業

① 法外援護金支給事業（事業区分：I-9）

やむを得ない事情で所持金もなく、旅費等に困窮している行路者に援護金を支給した。

- ・ 支給件数：10件 支給額：3,000円

② 各福祉団体への助成（事業区分：Ⅰ－9）

地域福祉向上のため、下記団体へ助成した。

- ・ 春日部市ボランティア活動推進連絡会 180,000 円
- ・ 春日部市いきいきクラブ連合会 160,000 円
- ・ 春日部市遺族連合会 72,000 円
- ・ 春日部市手をつなぐ親の会 108,000 円
- ・ 春日部市青少年相談員協議会 27,000 円
- ・ 春日部市青少年育成推進員協議会 90,000 円

③ 共同募金運動の展開

自治会をはじめ、企業及び団体等の協力を得ながら、共同募金（赤い羽根・歳末たすけあい）運動を展開した。

- ・ 募金期間 令和5年10月1日から令和6年3月31日
- ・ 募金実績

	目標額	実績額	達成率
赤い羽根共同募金	16,598,000 円	17,311,977 円	104.3%
歳末たすけあい募金	7,193,000 円	4,802,826 円	66.8%

3. 収益事業

(1) 自動販売機設置経営事業の実施（事業区分：Ⅲ－1）

財源確保を図るため自動販売機を設置した。また、社会貢献の一環として売り上げの一部を社協に寄附する社会貢献型自動販売機の設置を市内法人等に働きかけた。

- ・ 市内公共施設（26台）
あしすと春日部（2台）、庄和社会福祉センター、庄和総合支所（3台）
水道部、子育て支援センター（2台）、市民文化会館（2台）
公民館（中央、藤塚）、正風館（2台）、春日部給食センター
公園（一ノ割公園、牛島古川公園、八幡公園、旧倉松公園、大枝公園）
消防署（本部、東分署、浜川戸分署、幸松分署）、龍Q館
- ・ 社会貢献型自動販売機（4台）
（株）アリム、秋山総合防災（株）、伊澤氏物件、（株）石原造園土木
- ・ 手数料収入 3,365,063 円

(2) 不要入れ歯リサイクル事業

NPO 法人日本入れ歯リサイクル協会の協力のもと、不要となった入れ歯（金属部分）を回収、リサイクルすることによる収益金を地域福祉推進に活用した。

- ・ 回収ボックス設置場所 市役所本庁舎、庄和総合支所、武里出張所
総合福祉センター
- ・ 回収個数：93 個 金額：14,024 円

令和5年度「市民福祉まつり・第36回ふれあい広場」事業報告

- 1 日時 令和5年11月4日（土） 午前9時30分～午後3時
- 2 場所 春日部市総合体育館「ウイング・ハット春日部」
- 3 テーマ つながる・まじわる・ひろがる春日部
- 4 主催 社会福祉法人 春日部市社会福祉協議会
- 5 主管 第36回 ふれあい広場実行委員会
- 6 後援 春日部市、春日部市教育委員会
- 7 来場者数 約11,000人
- 8 参加団体数 44団体
- 9 協賛団体 16団体：112,000円
- 10 売上金額 フワフワスライダー 26,800円
ふれあい募金 1,924円

11 開催内容

(1) メインアリーナ

① 式典

開式の言葉	社会福祉協議会副会長 鈴木 敏仁
主催者挨拶	社会福祉協議会会長 時田 美野吉
来賓祝辞	市長 岩谷 一弘 市議会議員 荒木 洋美 復興大臣 衆議院議員 土屋 品子（代理：高橋 晶志） 県議会議員 白土 幸仁
祝電披露	埼玉県知事 大野 元裕 埼玉県社会福祉協議会 山口 宏樹
閉式の言葉	社会福祉協議会副会長 金重 光江

② 舞台発表

市内ボランティア団体等による発表

予定時間	発表団体等
10:30～10:50	DROPS. (キッズダンスショー)
10:50～11:10	ともに福社会 ODR19 (利用者によるダンス発表)
11:10～11:30	保育課 (保育士による体操・手遊び・オペレッタ)
11:35～12:15	仮面ライダーショー 《終了後、握手会》
休憩	
13:40～14:00	サラ民踊クラブ (民踊)
14:00～14:20	保育課 (保育士による体操・手遊び・オペレッタ)
14:20～14:50	仮面ライダーショー

③ 市内福祉団体等による販売・展示等

④ 親子ふれあいキャラクターショー

⑤ ユニバーサルデザイン絵画の展示

市内在住者に対しデザインを募集し、考えていただく事で、共に生きていく福祉のこころを育成していくことを目的とする

⑥ ユニバーサル商品の展示

「介護すまいる館」、「埼玉県障害者交流センター」による商品の展示・体験等

(2) サブアリーナ

① 市内福祉団体等による販売・展示

子育て支援活動に関する展示・キッズコーナー等

② フワフワスライダー

③ ユニバーサルスポーツ (ボッチャ、ユニカー等) の体験

④ 「メッセージアート」の作成

福祉施設利用者と来場者が一体となって一つの作品を作り上げる、来場者参加型イベント

(3) 屋外について

① 市内福祉施設及び福祉団体による販売・展示

② 警察車両の展示・乗車体験

③ 「埼玉県県下一斉フードドライブキャンペーン」の実施

(4) スタンプラリー

参加者：約400名 (内景品交換数224名)

12 協力・協賛団体

日進消防設備(株)	春日部警察署
埼玉県社会福祉協議会 介護すまいる館	埼玉県障害者交流センター
(特非)MCKコミュニティピーす	(株)石原造園土木

(有)本澤運送	(有)あすま商事
(有)あすかホール	(株)三和文具
(株)東京コーン紙製作所	正和工業(株)
ゆうゆう	(一社)春日部市薬剤師会
(福)恩賜財団済生会支部埼玉県済生会 彩光苑	東武電気商会
(一社)春日部市医師会	(特非)福祉作業所ひばり園
さいたま春日部市場(株)	春日部地区保護司会春日部支部